令和4年度 未来の「ふるさと松山」創造事業

SUSTAINABLE DEVELOPMENT **G**CALS



【垣生小学校】

<第3学年:大好き・垣生の町>

3年生は、総合的な学習の時間に、地域の「人・もの

・自然」のよさを学ぶ活動に取り組んでいる。







本年度は、1学期に地域の自然について、2学期に地域の産業と それに関わる人々について、調べ学習や体験的な活動を行った。

1学期は、今出が浜に生息する絶滅危惧種のハクセンシオマネキ やハマサジを中心に地域の自然について調べ、生き物観察を行った。

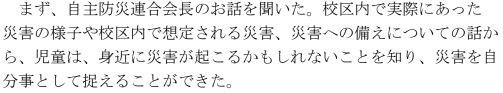
2学期は、「タコ」「イチジク」「伊予絣」の三つのグループに分か れて活動した。

活動を通して、先人の工夫や苦労のたまものである地域のよさや、 それを受け継ぎ守っている人々のすばらしさを実感した。その後、学

んだことを新聞やパンフレット、ロイロノートを活用したプレゼンテーション等で表 現し、学級で共有した。そして、自分たちの身近にある「人・もの・自然」を自慢に 思い、地域への愛着を深め、大切にしていきたいという気持ちを高めた。

<第5学年:防災まち歩き>

総合的な学習の時間「災害に備える」の一環として、校区在住 の防災士とともに校区内の防災施設等を歩き調べる活動を行った。









そして、九つの班に分かれ、家の周りや通学路を見て回った。海抜や防災倉庫な ど、児童が知らなかったことも多く、大変驚いていた。

活動後、分かったことをまとめ、学級で発表し、その後保護者に発表した。 活動を終えて、児童からは、次のような感想が出た。

- ・校区では地域で協力して災害に備えていることが分かった。家族で避難方法につい て話し合いたい。
- ・街角消火器や倉庫が多くあり驚いた。いざというときに使うことができるようにし ておくことが大切だと分かった。